

傳辭後之努力メタル結果一月二十七日圓滿解決セリ之カ經過長記ノ
通リ

一 解決之經過 記

事業主ニアリテハ既報ノ如ク本問題ノ原因ハ専ラ二三ノ不
良取工ノ策動ニ因ルモノトノ見解ヲ有シ歎願條項ハ寧ロ之
ヲ論外トシ感情的一頓ニ強硬ナル態度ヲ持シ一月十五日ニ
ハ臨時工五名ヲ雇ハルト共ニ寺議団側ノ取勢ヲ觀望シソツ
アリタルカ一月二十一日寺議団員中ノ主ナルモノ九名ニ對シ解
雇通知狀ヲ發シタリ

(一) 一方寺議団側ニアリテモ一月十六日朝寺議団本部被雇ナル
為ノ足川巴南岳川一ノ二三名家ニ之ヲ移転スルト共ニ總同盟
本部其他ヨリ百二十円余ノ寄附金品ヲ受ケ各種ノ「アシピラ」
ヲ配布シ高木格の本寺ヲ展開セントシタルモ此間寺議団員

八事業主ノ懷柔又ハ自棄の意思、下ニ当初、三十五名ヨリ、
二十名ニ減シ意氣揚ラス焦慮、折柄右辭在ノ通知狀ニ接シ
一同痛々憤慨シ之カ対策ヲ協議セリ

(二) 其ノ結果一月二十三日午前十時三十分組合本部員川端文夫及
金子爲ノ兩名ト共ニ寺議団員十九名ハ工場事務所ヲ訪問者
辭ニ場主ト會見辭在通知狀全部ヲ返還スルト共ニ辭在ノ理
由ヲ詰問シ高木寺議衆場ヨリ其ノ經過ニ関シ辯議シ午後二
時會見ヲ約シ正午辭去セリ

(三) 同日午後二時三十分組合本部員井堀繁雄、林主順ノ兩名ハ
工場主ヲ訪問種々折衝ノ結果

辭在ノ場主ヨリ
先ニ辭在通知狀ヲ發送シタルモノ全部ヲ戻條ニ辭在スル意
思ヲ示シ尙且明具體的交渉シテシテセシ
井堀繁雄ヨリ